



2026年3月2日

各 位

会 社 名 エコモット株式会社
代表者名 代表取締役 入澤 拓也
(コード：3987、東証グロース、札証アンビシャス)
問合せ先 取締役経営管理本部長 武田 研輔
(TEL. 011-558-2211)

株式会社藤山水産加工の株式取得（連結子会社化）及び

新たな事業の開始に関する決議のお知らせ

当社は、2026年3月2日開催の取締役会において、株式会社藤山水産加工の株式取得を行い、連結子会社化することを決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 株式取得の目的

水産業は、漁獲・蓄養・加工・流通の連続したバリューチェーンで構成されており、その中でも加工工程は最もデータが集まり、最も自動化余地が大きい領域です。選別・計量・パッキングなど多くの作業は人の経験に左右されやすく、人員確保や教育負荷が大きいことが課題となっていました。さらに人手不足の影響から夜間稼働が難しく、生産キャパシティに上限が生じる点も大きな制約です。

当社は、この水産加工現場をフィジカル AI の実証と高度化を進める“コア開発拠点”として位置づけ、技術の社会実装を加速してまいります。その取り組みの一環として、センサーやカメラで取得した現場データを基に、機械が自律的に判断・動作する「フィジカル AI」を活用し、画像解析による自動選別や設備・環境の最適制御、ロボティクスによる部分自動化を段階的に実装します。また当社は、長年にわたり生産性向上 AI カメラ「PROLICA」の開発を通じて、NVIDIA の開発プラットフォームを用いた AI 解析・エッジ処理の知見を蓄積しており、これらの技術基盤をフィジカル AI 領域へ展開することで、水産加工現場の効率化と作業品質の安定化を一層進めてまいります。さらに、水産加工現場から得られたデータと実装知見を基盤とし、水産・食品・一次産業・物流など“フィジカル領域”における課題解決へ技術を展開。フィジカル AI を次世代インフラとして確立し、北海道から新産業モデルを創出してまいります。

2. 異動する連結子会社（株式会社藤山水産加工）概要

(1) 名 称	株式会社藤山水産加工		
(2) 所 在 地	北海道白糠郡白糠町西庶路西五条南二丁目1番地14		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 藤原修治		
(4) 事 業 内 容	水産物の加工及び販売 冷凍食品の製造及び販売 鮮魚の仲買業 製氷業 前各号に附帯する一切の業務		
(5) 資 本 金	10百万円		
(6) 設 立 年 月 日	1986年1月28日		
(7) 大株主及び持株比率	藤原修治 71.0% 藤原美保 29.0%		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はございません。	
	人的関係	該当事項はございません。	
	取引関係	該当事項はございません。	
	関連当事者への該当状況	該当事項はございません。	
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
	2023年8月期	2024年8月期	2025年8月期
純 資 産	262百万円	264百万円	243百万円
総 資 産	419百万円	350百万円	395百万円
1株当たり純資産	1,312,495円	1,323,852円	1,215,370円
売 上 高	1,146百万円	1,198百万円	1,220百万円
営 業 利 益	△2百万円	△8百万円	△33百万円
経 常 利 益	5百万円	2百万円	△21百万円
当 期 純 利 益	5百万円	2百万円	△21百万円
1株当たり当期純利益	27,136円	11,356円	△108,482円
1株当たり配当金	-	-	-

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 氏 名	藤原 修治
(2) 住 所	北海道白糠郡白糠町
(3) 上場会社と当該個人との関係	当社との間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

(1)	氏名	藤原 美保
(2)	住所	北海道白糠郡白糠町
(3)	上場会社と当該個人の関係	当社との間に記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はありません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式数

(1)	異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0%)
(2)	取得株式数	200株 (議決権の数：200個)
(3)	取得価額	株式会社藤山水産加工の普通株式 2,034,925円
(4)	異動後の所有株式数	200株 (議決権の数：200個) (議決権所有割合：100%)

本件取引の公平性・妥当性を確保するため、その取得価額の決定にあたっては第三者機関による算定結果を元に本株式取得の相手先との協議を行い決定しています。

5. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

水産物の加工及び販売、冷凍食品の製造及び販売、鮮魚の仲買業、製氷業、前各号に附帯する一切の業務

(2) 新たな事業を開始する時期

2026年3月2日

(3) 新たな事業のために特別に支出する予定額の合計額

該当事項はありません。

(4) 当該事業を担当する部門

当該事業は、連結子会社となる株式会社藤山水産加工が担当いたします。

6. 日程

2026年3月2日 株式取得の取締役会決議

2026年3月2日 株式譲渡契約の契約締結日

2026年3月2日 株式譲受実行日

7. 今後の見通し

今回の株式取得が当社グループの2026年8月期の連結業績に与える影響は現在精査中です。今後公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上